

第92回メーデーアピール

新型コロナウイルスとたたかう中で、私たちは第92回千葉県中央メーデーを迎えました。一刻も早いコロナ感染の収束のためにも、抜本的な検査の拡大、自粛は補償とセットでおこなう政策を菅政権に進めさせるため、職場・地域からたたかいを強めていきましょう。

すべての労働者・県民のみなさん

新型コロナウイルス感染拡大の第4波が到来するなかで、千葉県では12市が「まん延防止等重点措置」の対象の地域に指定されています。いま、感染拡大を止めるために国や県が要請している様々な自粛において、県内の多くの労働者に甚大な影響が出ています。

千葉労連に寄せられる労働相談は、依然としてコロナ問題に関する相談が多く、特に女性からの相談が急増しています。コロナにより今までの仕事が続けられない状況になり、それにより生活が悪化するなど、深刻な問題が多数あります。労働者が働きがいをもてる労働環境を作り、メーデーの起源でもある「1日8時間働けば暮らしていける社会」を実現するため、声をあげましょう。

すべての労働者・県民のみなさん

菅政権は、「安倍政治以上の」強権政治と軍拡路線の本質を露わにし、敵基地攻撃能力の強化など軍事費増、改憲発議にむけた今国会での「改正国民投票法」の採決強行を狙っています。また医療提供体制の拡充が求められるもとで病床削減法案や高齢者の窓口負担2倍化法案など社会保障の大改悪を進めようとしています。改めて政府に対し、「軍事費を削って、暮らしにまわせ」、医療提供体制・公衆衛生体制、公務公共サービスの拡充を強く求めていきます。地域経済と生業、県民のいのちと暮らしを守るために、中小商工業者・小規模業者へ「自粛要請」に応えた際の支援、資金繰りへの支援、固定費補助や既存債務への対策など、倒産・廃業を防ぐ施策をおこなうよう、政府に声をあげましょう。

すべての労働者・県民のみなさん

新型コロナウイルスの影響は長期化しており、しばらく続くことが予想されます。その間の国民の生活保障と、大幅に下降する日本経済を立て直すためには、しっかりとした財源が必要です。今こそ459兆円に達している大企業の内部留保を活用し、労働者の雇用維持や中小企業の営業を守っていくこと。そしてただちに消費税を減税させることが必要です。

また、これまで自民党政権が進めてきた雇用・医療・福祉・教育の破壊を是正させ、1日8時間働けば暮らしていける社会の実現、全国一律最賃1500円を実現するためにも、野党共闘を大きく発展させることが必要です。

世界の労働者のたたかいと響きあい、貧困と格差の解消、持続可能な社会、戦争のない平和な世界めざし、働く者の手で、未来をつくりだすために。

働くものの団結万歳！ 第92回メーデー万歳！

2021年5月1日

第92回千葉県中央メーデー実行委員会